



5階情報センター

みる

★ + 9月の上演作品ラインアップ

★ 秋のオープンシアター



2024年9月 上映表

〈ウィークエンド・オープンシアター（土日開催のオープンシアターです）〉

9月のオープンシアターは、
2015年～2017年に、新国立劇場で上演された
ゲッツ・フリードリヒ演出による、リヒャルト・ワーグナーの最高傑作
楽劇「ニーベルングの指環」4作品を一挙上映いたします。

オペラ界の巨匠 ゲッツ・フリードリヒが、最晩年の1996年～99年にかけて、フィンランド国立歌劇場（ヘルシンキ）で演出したプロダクションに、世界的なヘンデルテノール、ステファン・グールドが「指環」4作品のテノール役を歌い、当時大きな話題となりました。これらの作品をシアターの大画面でじっくり堪能できる、またとない機会をぜひお見逃しなく！！

世界的に人気を博した
ステファン・グールドが「指環」4作品全てに出演！



ローゲ

序夜『ラインの黄金』

全体のプロローグ。ラインの黄金から作った指環の持ち主には無限の権力が与えられる。ニーベルング族のアルベリヒが愛を呪い指環を手に入れ、主神ヴォータンが指環をアルベリヒから奪い、ヴァルハラ城の報酬として巨人族に与えるまでが描かれる。ラストの「神々のヴァルハラへの入城」は、圧倒的で雄大な音楽による名場面だ。

ジークフリート



第2日『ジークフリート』

双子の兄妹の間に生まれた恐れを知らない英雄ジークフリートの成長と冒険物語。ジークフリートは大蛇を退治し、炎を乗り越え、ブリュンヒルデをロブけで目覚めさせる。ジークフリート役は、ワーグナーのテノールの役の中でも難役中の難役。

第1日『ワルキューレ』

ヴォータンと人間女性の間に生まれた双子の兄妹、ジークムントとジークリンデの悲恋、ヴォータンの愛娘ブリュンヒルデの父への反抗と別れなどが描かれる。全体の中でも最もポピュラーな作品で、有名な「ワルキューレの騎行」は第3幕冒頭の音楽。第1幕、第3幕は単独でコンサートなどで上演されることも多い。



ジークムント

第3日『神々の黄昏』

アルベリヒの子ハーゲン（ワグネル）の謀略により、ジークフリートは殺害される。ブリュンヒルデは指環をラインの娘たちに返し、ヴァルハラは崩壊する。「ジークフリートの葬送行進曲」、「ブリュンヒルデの自己犠牲」などは、締めくくりに作品に相応しい壮大な聴きどころ。



ジークフリート

9/7(土)	序夜 「ラインの黄金」 (収録日:2015年10月1日)	
		<p>指揮:飯守泰次郎 演出:ゲッツ・フリードリヒ 【キャスト】 ヴォータン:ユッカ・ラジライネン ドンナー:黒田 博 ローゲ:ステファン・グールド</p>
9/14(土)	第1日 「ワルキューレ」 (収録日:2016年10月2日)	
		<p>指揮:飯守泰次郎 演出:ゲッツ・フリードリヒ 【キャスト】 ジークムント:ステファン・グールド ヴォータン:グリア・グリムスレイ ブリュンヒルデ:イレーネ・テオリン</p>
9/21(土)	第2日 「ジークフリート」 (収録日:2017年6月1日)	
		<p>指揮:飯守泰次郎 演出:ゲッツ・フリードリヒ 【キャスト】 ジークフリート:ステファン・グールド ミーメ:アンドレアス・コンラッド さすらい人:グリア・グリムスレイ</p>
9/28(土)	第3日 「神々の黄昏」 (収録日:2017年10月1日)	
		<p>指揮:飯守泰次郎 演出:ゲッツ・フリードリヒ 【キャスト】 ジークフリート:ステファン・グールド ブリュンヒルデ:ペトラ・ラング ハーゲン:アルベルト・パーゼンドルフアー</p>

オープンシアター 詳細

【会場】 5階 情報センター／ビデオシアター(全28席)

【入場】 無料(出入りは自由です)

【時間】 ウィークエンド・オープンシアター:11:00~18:00(最終入室は17:30)

※以下、予めご確認ください

- ・演目や上映時間をご指定いただくことはできません。
- ・出入り自由のイベントです。お席の確保や場所取りはできません。
- ・情報センターのご利用にあたっては、資料閲覧証が必要です。

(受付カウンターで発行します。住所・氏名・生年月日を確認できる身分証明書をお持ちください)



情報センター
お知らせ



